

養護	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に過ごせるための生活習慣や遊具などの安全な使い方を身につけられるようにする。 ・子どもの欲求を適切に満たしながら、応答的な触れ合いや言葉がけを行う。 ・子どもの気持ちを受容し、共感しながら、子どもとの継続的な信頼関係を築いていく。 ・保育士等との信頼関係を基盤に、一人ひとりの子どもが主体的に活動でき、自発性や探索意欲が高められるようにする。 ・自分が大切に思われていることが感じられるような言葉がけや関りをして、自己肯定感が持てるようにする。 ・保育士等や友だちに認めてもらう中で、自己肯定感や、自立心をもつことができるよう成長の過程を見守り、適切に働きかける。 ・一人ひとりの子どもがぐっすりいで共に過ごし、心身の疲れが癒されるようにする。 ・家庭と協力しながら、就学に向けての適切な生活リズムを整えられるようにする。 ・就学への不安な気持ち等を受け止めながら、小学校への楽しみや期待が持てるように関わる。
----	--

発達の様	<p>全身運動が滑らかで巧みになり、快活に跳び回るようになる。空間的、時間的、力量的に真ん中の認識ができてくる。その中で「だんだん」「だいたい」などの言葉が増え、思考も柔軟になってくる。また様々な活動の中で試したり、工夫や試行錯誤したりすることも楽しむ。これまでの様々な体験から、自信を持ち、予想や見通しを立てる力が育ち、心身ともに力があふれ、意欲が旺盛になる。仲間の意思を大切にしようとし、役割の分担が生まれるような協同遊びやごっこ遊びを行い、満足するまで取り組もうとする。様々な知識や経験を生かし、創意工夫を重ね、遊びを発展させる。思考力や認識力も高まり、自然事象や社会現象、文字などへの興味や関心も深まっていく。身近な大人に甘え、気持ちを休めることもあるが、様々な経験を通して自立心が一層高まっていく。</p>
------	--

教育に関わるねらいと内容		内容	ねらい	内容
健康	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活のリズムを身につけて楽しんで過ごす。 ・園での生活の仕方を知り、自分たちで生活の場を整え、見通しを持って行動する。 ・毎日、律動に取り組むことで、自分の身体に意識を向けたり、動きを調整したりしながら身体を動かす楽しさ、心地よさを感じる。 ・休息する理由が分かり、運動や食事の後は静かに休む。 ・自分で必要に応じて水分補給をする。 ・様々な活動に親しみ、楽しんで身体を動かして取り組む。 ・様々な運動器具や遊具を使い、友だちと一緒に工夫して遊びを発展させる。 ・清潔にしておくことが病気の予防と関係があることが分かり、身体や衣服、持ち物などを清潔にする。 ・自分の健康に関心を持ち、病気の予防などに必要な活動を進んで行う。 ・身体の不調がある場合は自ら保育者に伝える。 ・生活や遊びの中で危険を招く予測ができ、気をつけて行動する。 ・嫌だと感じたり、怖いと思った時に、自分で身を守ろうとしたり、身近な大人に言葉や行動などで伝えたりする。 ・歩行時などの交通ルールを守り、安全に道を歩く。 ・栄養素の働きを知り、噛むことの大切さなど食事と身体の関係性を理解する。 ・自分や友だちのアレルギーを知り、食べてはいけないものや食べたらどうなるのかが分かり、身を守る。 	環境	<ul style="list-style-type: none"> ・動植物とのふれあいや飼育、栽培を通して自分たちの生活とのかかわりに気づき感謝の気持ちや生命を尊重する気持ちを持つ。 ・自然に触れる中で自然事象の性質や変化、大きさ、美しさ、不思議さなどに関心を深める。 ・大人のする仕事の意味が分かり、工夫して手伝いなどをする。 ・身近にある標識や文字、記号などに関心を示す。 ・身近なものを整頓し、保育園や地域などでみんなが使うものを大切にする。 ・地域や日本の文化、伝統に興味を持ち、親しむ。 ・行事や絵本などを通して、外国にも興味を持つ。 ・小学校との交流事業の中で、就学への憧れや期待の気持ちを膨らませる。 ・地域の文化財や商店などに興味や関心を持つ。 ・日常生活やあそびに必要な用具、器具、遊具などに興味、関心を持ち安全に使う。 ・あそびや生活の中で数量や図形、文字などに親しみ興味、関心を持つ。 ・絵本や話を聞き、平和に対する関心を持つ。
	人間関係	ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士等や友達との安定した関係の中で意欲的に生活や遊びを楽しむ。 ・集団遊びの楽しさが分かり、自分たちで決まりを作ったり、それを守ったりしてあそぶ。 ・自分で考え自分で行動する。 ・進んで自分の希望や意見、立場を主張したりそれを守ったり、一方で相手の意見も受け入れる。 ・友だちと共通の目的を持ち、それに向かって協力したり、助け合ったりしながら達成感や満足感を得る。 ・人に迷惑をかけないように人の立場を考えて行動しようとする。 ・集団生活を通して良いこと、悪いことが分かり、規範意識を持つ。 ・あそびや生活の中で異年齢の子どもとの関わりを深め、思いやりやいたわりの気持ちを持つ。 ・地域の人や高齢者など様々な人たちと関わり合い、身近な人に親しみや感謝の気持ちをもつ。 ・他園児や小学生などとの交流を楽しみ、親しみを深める、小学校への期待を持つ。 ・外国人など自分とは異なる文化を持った様々な人に関心を持つ。 	言葉
人間関係	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・園生活を楽しみ充実感を味わう。 ・自ら健康で安全な生活を作り出し、見通しをもって行動をする。 ・様々な遊具や用具を使い、複雑な運動や集団遊びなどを通して体を動かすことを楽しむ。 ・安全に必要な基本的な習慣や態度を身につけ、そのわけを理解して行動する。 ・食の大切さを知り関心を深めて身体に良いものを食べる。 	表現	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な音、形、色、手ざわり、動き、味、香りなどに気づき、感動したこと、発見したことなどを創造的に表現する。 ・様々な素材や用具を適切に使い、経験したり、創造的に描いたり作ったりする。 ・音楽に親しみ、みんなと一緒に聴いたり、歌ったり、踊ったり、楽器をならしたりして音色の美しさやリズムの楽しさを味わう。 ・様々な出来事の中で感動したことを伝え合う楽しさを味わう。 ・身体の細部に意識を向けながら、リズムに乗って身体表現を楽しむ。 ・友だちと一緒にリズムを合わせながら和太鼓演奏を楽しみ、心と身体が調和する心地よさや喜びを感じる。 ・自分のイメージを動きや言葉等で表現したり、演じてあそんだりする等の楽しさを味わう。